

横手の『育む』『食す』をつなぐJAの情報誌

あか、あお、きいろ。
どの色をたべよう？
よこての夏野菜。

CONTENTS

TPPみんなでもう一度考えてみませんか。

JA秋田ふるさとの生産部会に迫る！

本気で考えよう「介護」のこと。

よい食宣言 お米レシピ

この風景を守りたいから。

「TPP」みんなでもう一度考えてみませんか。

新聞やテレビなどで最近よく耳にする「TPP（環太平洋連携協定）」。

「賛成」という声が多いとされている一方で、中身についてはよく知られていないようです。

「TPPは農業団体など、一部のひとだけが反対しているんじゃないの？」というあなた。

実は、TPPは、あなたの生活にも影響する問題です。

そう、TPPは「例外なき関税撤廃」により、農林水産業や地域社会・経済に大きな影響を与えるだけでなく、

食の安全、医療、ISDなど、国民生活に直結する重大な問題を含む協定なのです。

左記のある調査では、TPPの参加について「支持する」と答えた人は6割以上に上りましたが、

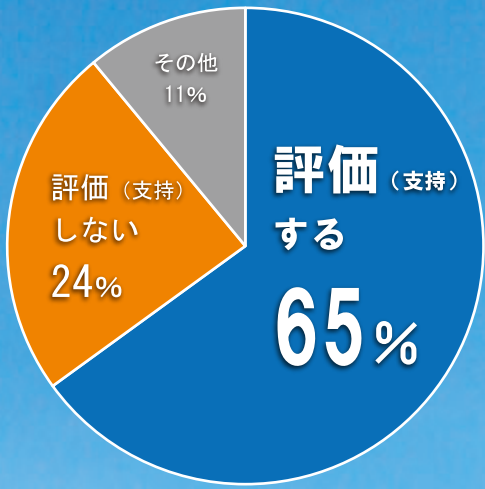
国民への情報提供については「不十分」と答えた人は8割に上っています。

中身が分からないのに、私たちは何をもとに評価しているのでしょうか。

賛成も、反対も、まずは十分に中身を知ることが前提のはず。

TPPのほんとうのところ、わたしたちはもう一度、考えてみる必要がありそうです。

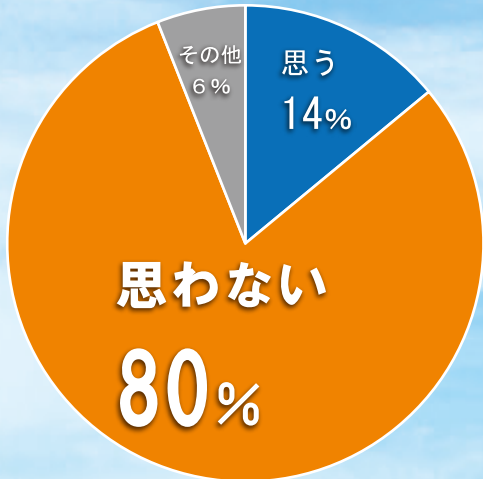
TPP参加表明への評価



出典：2013年3月15～17日

朝日・毎日・日経・産経各紙 世論調査の平均

TPP参加のメリット・デメリットについて政府は国民に十分に情報提供をしていると思うか



出典：2013年3月16～17日

産経新聞 世論調査

太平洋を囲む国々の間で「関税の撤廃」と「各国の様々なルールやしくみの統一」を行う、包括的経済連携協定です。アメリカ、シンガポール、ニュージーランド、ブルネイ、チリ、オーストラリア、ペルー、マレーシア、ベトナム、メキシコ、カナダの11ヶ国が交渉に参加しています。

日本は、先般マレーシアで開かれた第18回交渉会合（7月15～25日）に7月23日から初参加。交渉参加国が10月合意の目標の実現を目指す中、次回会合（8月22～30日）に向けた準備を進めている状況です。

物品の輸出入にかかる関税が撤廃されるとともに、サービス、食品の安全性、投資などに関するルールやしくみが統一され、貿易が活性化することは、一見良いことのように思えますが、実は大きな問題をはらんでいるのです。

TPPにより、関税撤廃で農業が大きな影響を受けるだけでなく、食品安全基準の緩和や医療の質の低下、生命や財産を守るための規制の変更が迫られるなど、私たちの食と暮らし・いのちに大きな影響を与えることが懸念されているのです。

日本がこれまでに結んできた

自由貿易協定とは明らかに異なるTPP

日本がこれまで結んできた自由貿易協定では、話し合いによって、貿易自由化により影響を受ける一部の重要な品目について、自由化の対象から除外してきました。

一方、TPPは原則として一切の例外を認めないことが特徴です。また、サービスの自由化や、国内制度の規制緩和・撤廃など、広範な分野が交渉対象になっているため、これまで築いてきた国や社会のしくみ、基準などが一変し、国民全体に大きな影響を及ぼすと考えられています。

食

安全な食べ物を口にできなくなる日が!?

私たちが安全な食べ物を口にできるのは、国民の安全を考えた厳格な基準に基づいて、きちんと食品の安全性が管理されているからです。例えば遺伝子組み換え食品も、はっきり表示されていて、選んで買うことができますよね。しかし、もしTPPに参加してしまったら、表示義務が撤廃され、選ぶことすらできなくなるかもしれません。食品に関する日本の安全基準が、海外に合わせて緩和・撤廃させられる心配があるのです。

農

三度の食事がある毎日が当たり前でなくなる!?

日本の食料自給率は39%。世界の食料が不足する傾向にある中、もっと自給率を高める必要があります。ところが、TPPに参加することで、反対に27%にまで下がってしまいます。諸外国からいつでも食料が調達できるとは限りません。食料不足が起きればどの国も自分の国を優先します。日本は、これ以上海外の食料に頼るのではなく、自国で食料を増産することが、必要なのです。

例えば私たちの身近でもこんな問題が考えられます



医療

すべての人の命が平等に扱われなくなる!?

私たちはみんなが平等に医療を受けられることを当たり前と思いますが、TPPへの参加により、ジェネリック医薬品の円滑な開発・供給に支障が生じることが危惧されており、薬価が高騰するおそれがあるほか、公的保険のきかない「自由診療」の拡大により、医療現場で所得による不平等が生じる恐れがあります。

ISD

生命や財産を守るための規制が訴訟の対象に!

TPPへの参加で問題視されているのが、このISD条項です。海外企業が規制緩和を求めてきても応じなければいい、なんて考えをあっさり覆し、裁判を通じて強制的に認めさせることができちゃいます。TPPと内容が良く似た米韓FTAを締結した韓国では、このISD条項は「毒素条項」と呼ばれており、大規模な反対運動が起こっています。

さらに詳しくはWEBへ!

TPPから日本の食と暮らし・いのちを守るネットワーク

考えてみよう! TPPのこと

JAグループ

考えてみよう TPP

検索

<http://www.think-tpp.jp/>

よこての「美味しい」を全国へ

J A秋田ふるさととの生産部会に迫る！



横手市と美郷町金沢地区を管轄するJ A秋田ふるさとには、40の生産組織があり、およそ5000人が農畜産物を出荷しています。同じ思いを持った農家同士が集まり、安全安心な農畜産物を生産するJ Aの「生産部会」は、まさに地域農業の大きなチカラ。今回は、いまが一番おいしい旬の青果物づくりに励む、3つの生産部会をご紹介します。



①栽培講習会では、部会員同士がその時期の生育状況を確認し、今後の管理について情報交換を図ります ②本格出荷を迎える前には「目ぞろえ会」を開き出荷規格や品質について確認。同部会では「検査員」を担う部会員が、日々の出荷の際も品質を厳しく確認しています ③同部会代表の播磨和宜部会長



西瓜部会

県内一の生産量を誇る 当J A産スイカ

シャリシャリとした食感と、ジュシーな甘さが特徴のJ A秋田ふるさと産スイカ。全国的に見ても、夏場のスイカは秋田、山形、長野の3県が全国市場における主要3県とされ、中でも当J A産は、秋田県内生産量の4分の3を占める一大産地です。

J A秋田ふるさと西瓜部会は、部会員数386人。計約200畝に、「あきた夏丸」や「縞無双H」「祭ばやし」「銀河」など、大玉だけでも10品種以上を栽培しています。

暑い夏をスイカで乗り切ろう！

今年7月12日から始まった大玉スイカ

の出荷は、8月下旬頃まで。今年度は出荷量7500ト（前年比102%）、販売額12億円（同）を目指し、さらなる産地拡大に向けて部会員一丸となって取り組んでいます。

当J A産は、県内はもちろん、関東や関西など、全国市場に出荷しており、そのおいしさには全国にファンが存在！今年、春先の低温や着果時期の水不足などで生育の遅れが心配されましたが、品質は良好です。暑い夏、当J A産のスイカで涼をとりながら、元気に過ごしましょう。





①栽培講習会は春採りと夏採りの両時期で実施。株の老朽化による出荷量減少を防ぐため、新植・改植に取り組む農家への栽培講習会も行っています ②一日に10cmも伸びるほど生長の早いアスパラガス。目ざろえ会では出荷規格について厳しく確認します ③部会をけん引する山石正広部会長



①高温による品質低下を防ぐため、部会では巡視会を実施して生育状況や今後の栽培管理について情報交換を図っています ②目ざろえ会では果実の大きさや熟度などについて確認し、出荷規格の統一を図ります ③さらなる産地拡大を目指す佐藤宗一部会長

アスパラ部会

夏採りアスパラガスは今が旬
 コリコリとした食感と優しい甘さが魅力のJA秋田ふるさと産アスパラガス。春の野菜というイメージが強いようですが、実は、夏採りアスパラガスの旬は、まさにいま。一年の中では5月から9月と長期にわたって生産しています。
 横手のアスパラガスは歴史が深く、旧横手地区を中心に50年以上前から産地化に向けた生産拡大がなされてきました。JA秋田ふるさとアスパラ部会は、部会員数198人。計約60畝に栽培し、今年度は出荷量200ト（前年比113%）、販売額1億8000万円（同106%）を目指しています。

安定生産に向けた対策を強化

アスパラガスの栽培は、他の野菜とは異なり、株を養成することで、植え付けから約10年にわたって収穫することができます。しかし、アスパラガス生産の基となる株が老朽化すると生産量は下がってしまうため、部会ではいま、老朽化した株を改植したり、新たに株を別の畑に植えついたり（新植）しながら、安定生産に向けた対策を行っています。
 今年産は、持ち味の甘みのがつて品質は良好。県内や関東市場に出荷していますので、ぜひ当JA産を味わってください。



トマト部会

夏バテにも嬉しい夏野菜の代表格

夏野菜の代表格、トマト。「トマトが赤くなると医者が青くなる」ということわざがあるほど、栄養価の高い野菜として知られ、夏の暑い時期にバテがちな身体にも嬉しい食材の一つです。
 JA秋田ふるさとトマト部会は、部会員数68人。ハウス・露地合わせて約8畝で栽培されており、6月から10月にかけて、主力品種「桃太郎なつみ」「桃太郎エイト」などを生産しています。

高温対策の強化で高品質安定生産

果肉の柔らかいトマトは、高温を最も嫌う野菜の一つ。昨年は、猛暑や産地競合の影響で単価の確保が課題となりました。

た。そこで、同部会では、今年、夏場の畑に遮光剤や遮光フィルムの設置を普及させて、果実の日焼け防止を図るほか、園地の巡回を実施して高温対策を強化。高品質安定生産への取り組みの強化で、今年度は出荷量600ト（前年比105%）、販売額2億円（同132%）を目指します。

今年産は、春先の低温で生育が1週間ほど遅れましたが、その後の高温などにより玉伸びは順調。県内や関東市場に出していますので、当JA産トマトでおいしく栄養を摂りましょう。



▼JA秋田ふるさとショートステイ「ほほえみ醍醐」で撮影
 (左から) 井上あゆみ (介護員)、小林千恵さん (ご利用者)、
 西村卓也 (介護員)



大切な家族のことだから

本気で考えよう 介護のこと。

JA共済は今年4月から、介護保障のニーズに応えるために「介護共済」「一時払介護共済」を新設しました。
 介護の際に必要な経済的な負担に備えることで、その時への不安を少しずつ「安心」に変えていきましょう。

近

年、公的介護保険制度における要介護認定者の数は年々増加しており、とくに農村部の高齢化が顕著であるため、JA組合員や利用者の介護保障へのニーズがますます高まることが考えられます。

JA共済では、こうしたご利用者の皆さまの介護保障ニーズに応えるために、被共済者の方が要介護状態になったときの経済負担に備えられる「介護共済」と「一時払介護共済」を、今年4月に新設しました。

介護共済および一時払介護共済の特徴は、主に3つです。

- ① 介護の不安が増す高齢期にも保障切れすることがない一生涯の保障であること
- ② 保障範囲は、公的介護保険制度における「要介護2」以上で、幅広い要介護状態を保障。またJA共済独自基準である所定の「重度要介護状態」も保障しており、公的介護保険制度の認定が受けられない人でも保障の対象となるケースもあること
- ③ 介護共済金はまとまった一時金として受け取れるので、要介護状態となった時に多くの資金が必要となる住宅改修の初期費用や

毎月の介護費用、収入減少分などに役立てることができる。また「共済年金支払特約」の付加により「介護共済金」を年金形式で受け取ることもできるなどが特徴です。

なお、「介護共済」と「一時払介護共済」の保障内容の違いは、後者は「介護共済金のお受け取りがなく、お亡くなりになられた場合に『死亡給付金』（一時払共済掛金相当額）をお受け取りいただける」という点です。

介護はもう少し先とお考えの方も、その時のために準備をしておくことは大切です。JAの介護共済を活用しながら、今一度、ご家族の介護について考えてみましょう。



▲各支店に詳しい説明書をご用意しています

【「介護共済」「介護福祉」に関することは、お気軽にJAまでご相談ください】

- 「介護共済」に関するお問い合わせ
 JA各総合支店 共済担当 または LA (ライフアドバイザー) まで
- ショートステイ・デイサービスなど「介護福祉」に関するお問い合わせ
 JA秋田ふるさと福祉事業所 横手市平鹿町醍醐字道中後28-1 TEL 0182-56-0292



「よい食宣言」リレー Vol.7

by JAグループ

「みんなのよい食プロジェクト」とは

JAグループがすすめる、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産農畜産物の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝え、国産・地元産農畜産物と日本の農業のファンになっていただくという運動です。日本の農業は、日本のチカラ。JA秋田ふるさと、このプロジェクトに取り組んでいます。

よい食宣言



JA秋田ふるさと青年部
部長 柿崎 和俊さん

「よい食」の実践で、子供たちに明るい未来を！

今朝、朝ごはんを食べましたか。また、食べるときは「いただきます」を言っていますか。食べることは、私たちの毎日の活力となり、身体となり、そしていのちそのものとなります。そう、食べることは、私たちの人生そのものです。JA青年部では、食べること、そして食を作り出す農業についてもっと関心をもってもらうため、様々な「食農教育」活動を行っています。たとえば、横手市内の小学生児童親子対象の「ふるさと農業体験」。夏と秋の年2回、地元の生産者の田んぼや畑で泥んこになりながら農業体験をして、みんなで一緒になって地元のものをおいしくいただきます。また、昨年からは横手市全域の小中学校を対象に、地場産食材100%使用の学校給食デー（年1回）への取り組みに協力。地元の生産者とともに食材を提供し、地元産農畜産物のおいしさを味わってもらう取り組みを広げています。地元産のおいしさを知り、農家とふれあい、そして食べることを大切にす。それはきっと、郷土愛と豊かな食生活を育みます。地元の“おいしい”を入口に、よい食のあり方について、一緒に考えてみませんか。

もっと食べたい！

お米レシピ



米粉・ごはんの「おいしい」レシピ

vol.7

Menu

子どもたちに伝えたい、なつかしい味。

「雲平まき」

もち粉の一種「雲平粉」や「山科粉」を使って作るお手軽菓子です。火を使わずにできるので、親子クッキングにも最適！



横手市十字町
安藤 静子さん



黒ごまと卵黄の色鮮やかなコントラストが美しい「雲平まき」。古くから冠婚葬祭用菓子として親しまれてきた伝統菓子です。

■材料(約20個分)

雲平粉(ゆべし粉) / 220g、山科粉 / 220g、砂糖 / 400g、すりごま(黒) / 40g、卵黄(茹でたもの) / 10個分、水 / 300cc、塩 / ひとつまみ、片栗粉 / 少々

■作り方

- ①雲平粉、山科粉、砂糖、塩を混ぜて、丁寧に揉みこむ
- ②①に水を200cc入れてこね、さらに数回に分けて水を足しながらこねる
- ③②の生地を半分にし、片方にすりごま、もう片方には茹でた卵黄を裹こししたものを加えてよくこねる
- ④ラップの上で、それぞれの生地をめん棒で四角くのばす
- ⑤重ねて巻いたらすだれを使って巻いていき、落ち着かせる
- ⑥ラップをはずし、片栗粉でととのえたら完成！

貯める

JAバンクサマーキャンペーン

2013 これ、い~JAん!貯ま~る



8月30日
(金)まで

定期貯金 (1年もの)
特別金利

年0.30%

対象となるのは新規にお預入れいただいた10万円以上の1年もの定期貯金(自動継続)です(書換継続の場合は、1口につき10%以上の増額が必要となります)。

定期貯金10万円以上
ご契約の方には

いずれかひとつを
プレゼント!



ちょきんぎょ
トロピカルタンブラー(1個)



ちょきんぎょ
クールハンディ

定期貯金50万円以上
ご契約の方には

プレゼント!



ミキハウス
ジャンボエコトートバッグ(1個)

借りる

JAオートローン

カーライフのことならおまかせ!
JAのオートローン。
快適なカーライフに
お役立てください。



横手市内にお住まいの方はJAの組合員に限らずご利用いただけます。
(なお、ご利用の際は、准組合員へのご加入が必要となります。)

借りる

JAスマート カードローン

いざという時の
「あんしん」の一枚。
計画的なお支払いで、
賢い選択を。



横手市内にお住まいの方はJAの組合員に限らずご利用いただけます。
(なお、ご利用の際は、准組合員へのご加入が必要となります。)

詳細はJA秋田ふるさとのホームページをご覧ください、
各支店・出張所窓口までお気軽にお問合せください。

ふるさと 秋田

読者プレゼント

JA秋田ふるさと直売の会「安心畑」生産者会員の畑で採れた夏野菜(2千円相当)の詰め合わせを3名様にプレゼント!旬の夏野菜をはじめ、人気の加工品も詰め合わせ!何が入っているかはお楽しみです♪ふるってご応募ください!

ご希望の方は、はがきに

- 住所、氏名、年齢、電話番号、職業
- 「JA navi」の感想
- 「農家さんへの応援メッセージ」

をご記入の上、下記までご応募下さい。

【あて先】
〒013-0036 横手市駅前町6-22
JA秋田ふるさと総務課
「JA navi」プレゼント係
平成25年8月30日(金)当日消印有効

PRESENT

※お届けは9月上旬の予定です。
※当選は発送をもってかえさせていただきます。
※個人情報はプレゼントの発送以外には使用しません。



※写真はイメージです。
実際の内容とは異なります。

「JA navi」とは

JAは、皆さまの「食」と「農」をつなぐ場所。当紙を通じて、生産者と消費者の皆さんが手をつなぐための「navigate(=道案内)」をしたい!という想いから2010年9月に創刊となりました。横手の農業を入り口に、いっしょに日本の農家・農業を応援していきます!



「みんなのよい食プロジェクト」
シンボル 笑味(えみ)ちゃん